

焼津市自治基本条例 大ワールドカフェ (H25.9.15) メッセージカード

- ・ 条例と行動計画は両輪です。市民が行動計画を作らなければ、この案は前進しません。これを作り市民に提案し、市民の納得を得ましょう。
- ・ 良い条例ができてうれしく思います。
活用できると良いと思います。
- ・ LOVE 焼津 ガンバって行こう
- ・ 条例の活用方法、運用がたのしみです。
- ・ 焼津市が少しでも住み良い（子供達にも老人にも）市になりますよう期待しています。
- ・ きっと うまくいく！！
- ・ 知人から誘われて、今回初めて参加になりましたが、焼津市内でも自治会、年齢、立場の意見を聞くことができ勉強になった。これからは若者が積極的に参加できるような、このような場が続いていくことが大切だと思う。
- ・ 条例の作成にかかわった人に感謝します。とてもよい勉強になりました。
- ・ 大切な事です。ガンバって！
- ・ これからが始まりです。自治基本条例がさらによりよい形で継続していくことを願っています。
- ・ 市民が市民として、どう育っていくか、育ち合えるまちになりますように！
- ・ 市民ひとりひとり、議会、市役所 信頼する文化をつくり続ける。
まちがまちであり続けるためには、人が「住む」ことと人が「働く」こと。
そのためには「健康」であることがとても重要。
みんなで健康づくりをもりあげていきたい。
- ・ ひとりひとりが当事者意識のあるまちづくりを！！
- ・ どのようにしたら受信してもらえるかを併せて考えていければよいと思う。
- ・ 焼津出身者が外から今の焼津をどのように感じているか。そして、その人が将来、焼津に戻ってくる時、“こんな焼津”であって欲しいなど。
子供の将来が楽しみになるような焼津を。
今までの繁栄におぼれていないで、生きる血税の使い方を！！
市民のための条例になっているか点検必要。
- ・ 様々な方の意見が聞けて大変良い機会となりました。また、初めて、市長、議員の方々にも参加いただき、共有できたことがよかったです。継続が大切なので、これからも頑張りましょう。
- ・ 意見をいいあえる場がいい！！
これから継続して行って欲しい。
盛り上げて行って下さい！
ありがとうございました。

- ・「やいづ」っていい街だね、と思えるような、思ってもらえるような、「まちづくり」を自分の出来る事からしていきたいと思います。
- ・市議、市長の話は、少しむずかしかったと思います。教授の話は解りやすく、とてもよかったです。市民が解りやすく説明していただけるととてもいいと思います。
これからの未来をになう子供たちに焼津を好きになってもらい、よいまちづくりになるよう、がんばって下さい。
- ・自治基本条例に期待しています。
- ・「LOVE焼津」市民会議案、大変良くまとまっていると思います。
理想とする所は良く分かりますが、今後の取組として具体的な実施案とスケジュールを出して欲しいと思います。実施評価も出して欲しいと思います。
- ・市民のレベルアップが難しい。個人の意見がないことが多い（他人の意見に流される）。
衆愚政治にならないようにしたい。→多数決が必ずしも最良とは言えない。
「協働」が市民の自由をうばうことのないように仲間はずれを作らない協働が必要。
- ・焼津市の人口の？を考えることは、非常に大切なことだ。それに取り組んでいることは評価する。市の活性化を図るには、他所から人を呼び込むことが必要だ。魅力ある市をつくって下さい。
- ・市への愛着心
地域とのかかわり
人に助けあられ、助け合う、一人一人に
若い世代の関心が大事
- ・条例が真にいきるように
条例化がゴールでなくスタートですね。
多くの市民が関心をもつように
- ・自治基本条例のこれからの期待をします
- ・今、東京で仕事をしていますが、よく出身地の話になります。自慢が出来る故郷、焼津となるよう頑張ってください。
- ・今回のワールドカフェなど、市民が“焼津”の将来について考え、語り合う場が増えるといいと思いました（参加すれば楽しいです）。条例が出来ることで、市民が自治に関わることを明確化し、意識を上げることで、ますます“LOVE焼津”が広がっていくと期待しています。
- ・市の職員も多忙であると思いますが、「大ワールドカフェ」のような市民が話し合う機会を多く設けることで、活発な意見が得られると思いました。
- ・市民の意識を高め、周りに流されるのではなく、各々で確固とした意識を持っていけたらと思います。
- ・若い人達が積極的に発言されて、大へんたのもしく感じました。
- ・協働の原則を市職員全員は理解して欲しい。その後、市民へ。

- ・市民が自律性をもって主体的に自治活動が出来る仕組みをぜひ構築してほしい。又、構築したいと思う。
行政にしてもらうのではなく、自治会などを主体とするアクションを起こし、市政に反映させることが重要と考えます。
- ・理念だけでなく実践することが大事。役割が決まったことで、権利と義務が明確化されている。困難であっても克服し、創造できればと思う。
- ・勉強させてもらうために出席させていただきました。年令層の幅のある中でいろいろ話を聞き良かったです。すばらしい焼津の町にしましょう。
- ・LOVE焼津の益々の発展を祈ります。
- ・条例ができたとしても、市民と議会、市役所が連携できるはずがない。やはり、利害があることで、市民の意見は大半はつぶされてしまう。
市民が同じ土俵に立っても、戦い方、ケンカのやり方を知らなすぎる。今までとあまり変わらないのではないか。
- ・海と山の幸に恵まれたヤイツ。人のなさけのあつい町です。
- ・私たちの班での話し合いで、「協働って、何をすればいいんだろう」という話題がでました。「これからもっと色々なことにかかわっていかなければ」、「自分のできることからだよね」という意見、これから「オール焼津」でやっていくのに心強いと思った。
- ・むずかしい条例 →まずは、ハートで、市民目線でスタート
- ・焼津市が、もっともっと住みやすくなることを期待しています。
- ・市民会議の皆様、ボリュームの多い大きい会議を重ねて頂き、ごくろうさまでした。ありがとうございました。
市民一人一人が他力本願でなく、積極的に参加していかなければと。でも実際、地域の長老達は若者？よそ者の意見を(に)聞く耳を持って下さるのでしょうか？疑問です。向こう三軒両隣、地域のネットワーク、となり組活動に参加するのに不安です。
- ・市民のためになる条例を作り上げて頂きたい（市民に分かりやすく理解されやすい条例）
- ・この条例を生かすために、市民参加は理解できるが、行動を起こす最初のとっかかりは、具体的にどんなことか、例をあげて説明してほしい。
- ・中・高生による大ワールドカフェを開催して！！
- ・今日は、福祉大学の学生が沢山参加しており、そして、積極的に意見を述べていました。本当に若い方々の意見は新鮮であり、貴重です。今後も若い人達の参加を大切にして行くべきだと思います。
焼津のまちづくりにおいて、市民による意見をこれからも吸い上げていって頂きたいと思いました。
- ・これからが大事です。
皆様ががんばりましょう。

- ・「市民」の声、思いをしっかりと受け止められる市役所でなければならない。市役所の役割は思い！
- ・地域社会の中で、暮らしがゆたかになれば、もうしぶんのない事です。しかし高齢者に対してのたすけあいが、少ない様に思います。
災害等における対策がわかりにくい。自分の命は自分で守る事はたしかな事ですが、対策の中で高齢者、障がい者に対して、もっと力を出してほしいと思う。
職員は上から目線で話をしてほしい。対話をたくさんしてほしい。
- ・条例制定“後”に期待しています。
- ・私は初めて焼津市自治基本条例ということを知り、内容を見せていただくと、市民一人一人の意見を大切にいただけると聞いて、とてもいいことだと思いました。
- ・今回、一人の大学生という目線から考えたのですが、この条例を話し合う上で、現在の焼津市の状況を知っていることが大切だと思いました。
- ・今日迄の“関係者”の皆様のご尽力に感謝します。そして今後、“関係者”がどんどん増えていけばと思います。聴く努力をしない人達もどんどんどり込んで、市民全員が“関係者”となるのが理想ですね。（「まちづくり」というと、一住民としては敷居が高く感じられるかなと思うところがあります）
- ・条例は市民1人1人が考えて行動する第一歩。スキルを手に入れたので、今後はよりよいものになっていくように考えて、実際の行動をしていきたいとします。
みんなで考えてまちをつくっていきましょう。焼津にしかできないことをやっていきましょう！！アイラブ焼津！！最後に一言、でも焼津はやっぱ魚かな！！
- ・活発な意見が沢山出ました。これからも一人でも多くの方が関心を持ち、参加しますよう市民の「自立」、「自律」
- ・この条例によって焼津という町の姿が見えてきたと思います。政策を評価する事で市政も市民にとって身近なものとなると感じました。評価については、多数の方々の参加（合意）による尺度作りが必要だと思います。
協働につきましては、市役所のインキュベーターとしての役割を期待します。民間の資本と公的な物の組み合わせ（百貨店+公民館など）や、NPOだけでなく公社、協同組合などの社会的企業のインキュベーションにも期待します。
- ・条例そのものだけに意味があるのではなく、この作ってきた過程が大事であるという松下先生の講評の言葉が印象的だった。完成形ではなく、これからバージョンアップしていくということも。
それには、人によって様々な参加の機会があるよう、工夫していくことが大事であると思いました。
- ・刺激的でした。
これまでの活動に敬意を表すると共に、私（素人）も今回をきっかけにできることから取り組みたいと思います。

- ・上手に皆様の様々な知恵が湧き出たと感じました。上手にすれば知恵は湧くのだと思いました。
メインイベントの関係者が上手と思いました。
- ・お疲れ様でした。
これから条例を実際に生きたものにしていってください。
- ・初めて参加させていただきました。市民が主役であるこの条例はとてもいいなと感じました！
これからも頑張ってください！！いい経験ができました！
- ・初参加でしたが楽しかったです。よりよいまちづくりに向けて、今後も“継続”を期待しています。
- ・焼津市を良くしようという気持ちは素晴らしいと思うが、もう少し現実的な事が聞けると思った。参加者はほとんど活動家の人達ばかりで一般の普通の人居ないのは現実的では無いと思う。
- ・条例までは本会のような会を開会してください。
- ・やいづの文化とは 具体的に文章化を
- ・目的、事業者、改定などを定義している先進的な基本条例に気持ちが明るくなりました。
どうもありがとうございました。
- ・LOVE焼津 PR頑張れ
- ・焼津のイメージ「魚がしシャツ」 あくまで市民のキャラクターであり、伝えるべき歴史は残してゆきたい！
- ・いろいろありがとうございました。
これからはより深まっていきますように。
- ・初めて参加しましたが、世代を超えた共有ができてよかったです。自治基本条例の内容もよくわかり、来てよかったです。ずっと住みつづけたいと思える谷宇津をみんなで作っていきたいです。
- ・話し合う文化を作っていく。継続できたら良い町になるでしょう。
- ・市民会議委員の皆さん 長い間のご検討 お疲れさまでした。
ありがとうございました。
- ・焼津のことをもっと知りたいと思いました。
そして、私が住んでいる静岡市のこともっと知りたいと億も居ました。
今をよくしていけば、未来がもっとよくなることを信じたいと感じました。
- ・条例案策定お疲れ様です。市民に広く知らせて下さい。